

# 災害時の情報伝達、情報集約の デジタル化に係る取組み状況 (発災時の業務のDX化)

※DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を用いることで、人々の生活をより良いものへと変革すること



## 避難所の情報伝達手段はアナログが多い

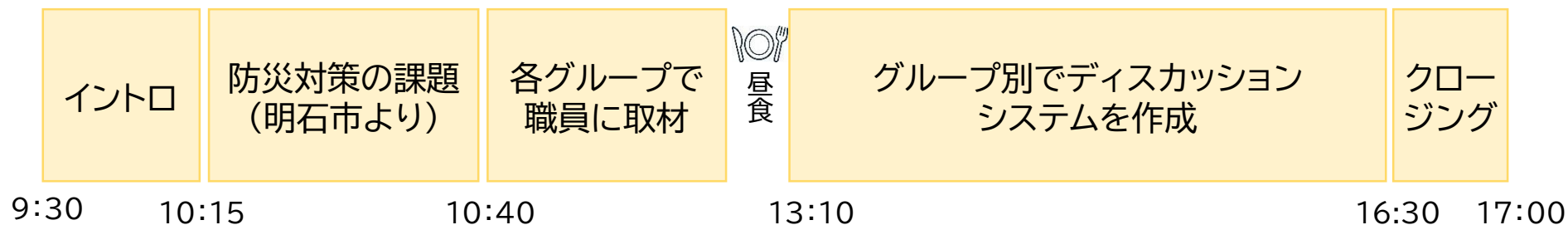


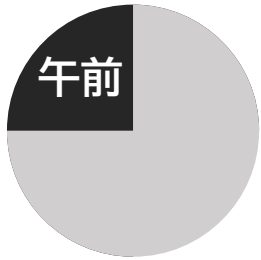
ほとんどがFAX、電話、メール

- 上記をシステム化(DX化)することで、避難後の情報集約・伝達をスムーズにできないか。
- ただ事業者に委託して作成するのではなく、「学生の知見」も取り入れることで、ユーザー目線や地域のノウハウを盛り込んだシステム開発ができないか。

6/18(土)に、明石高専において、防災DXに係るワークショップを開催しました。

- 6/18(土) 9:30~17:00
- 合計13名(明石高専11名、明南高校2名)の学生が3グループに分かれてディスカッション
- 当日の流れ





午前

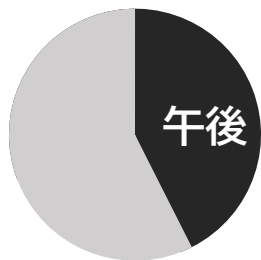
## イントロ・市役所からの説明



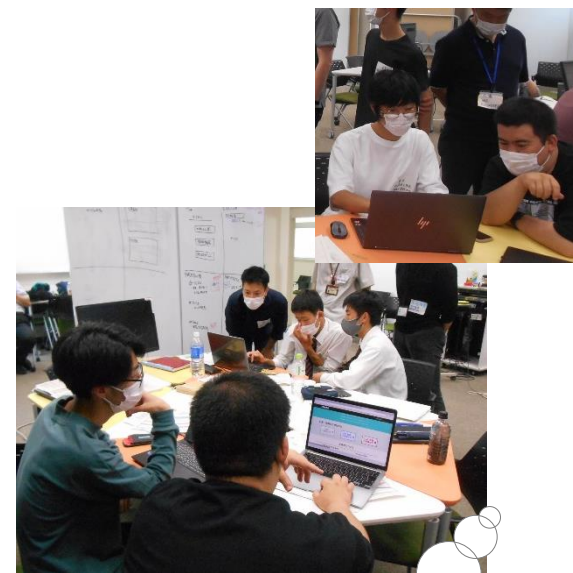
各テーマに分かれた職員に、学生の各グループが取材して回ります



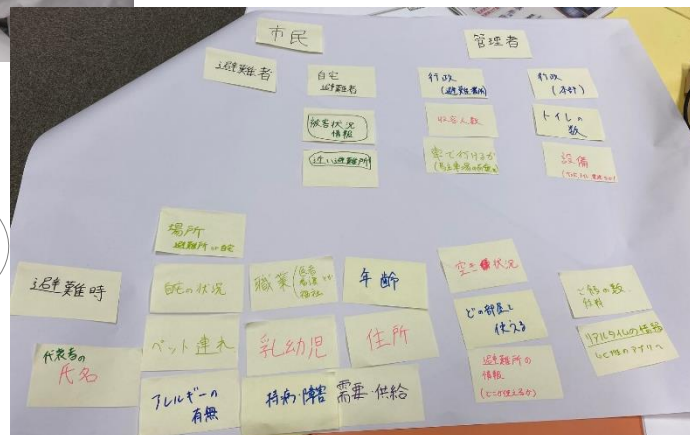
避難者の情報集約や情報伝達、  
市の災害対応など、デジタルで  
解決したいテーマについて、  
市の職員からプレゼン



午前中の市役所からのプレゼンを聞いて、各グループでDXにより解決したい課題を決定。  
具体的なシステムイメージを話し合いつつ、システムの開発をしていきます。



ホワイトボードや付箋をを使いつつ、  
出来上がるシステムのイメージを  
みんなで作り上げました。



イメージが出来上がったら  
民間のエンジニアのサポートのもと、  
システムを作成して行きました。

## 防災資機材の各部署の予約システム

ログイン

名前

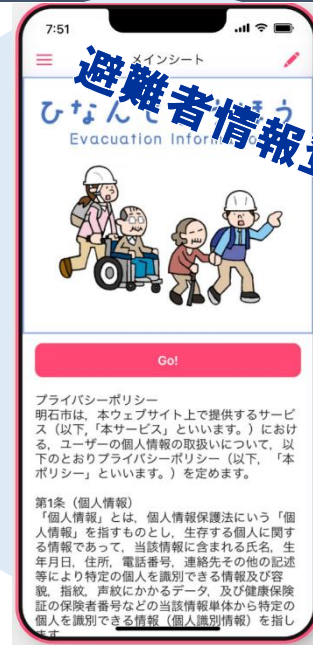
部署名

内線番号

ログイン

備品リスト

- AED
- 救急セット
- 非接触体温計
- 非接触体温計
- ベスト
- メガホン
- 誘導棒



## 避難者情報登録システム

職員参集システム

明石市で震度5弱以上の地震が発生した場合、防災訓練として、事前に職場へ参加していただきます。

必須

1. 職員コード \*

番号は数値にする必要が有ります

2. 安否状況 \*

事務

現場

避難

その他

3. 家族の安否状況

単身の場合は回答不要です

事務

現場

避難

その他

4. 登庁の可否 \*

可能

不可能

## 職員参集システム



## 住民同士の情報発信



(株)スクーミーの協力のもと、  
プログラム経験がない人でも  
簡単にシステムが作れるサービスを  
活用しました。

今後、システムをより良いものに改良し、10月に完成させる予定です。